

3年生の理科では、こんな力をつけよう！ 伸ばそう！

教科の目標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学年の目標 ～つきたい力～

(1) 物質・エネルギー

- ① 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにします。
- ② 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養います。
- ③ 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養います。

(2) 生命・地球

- ① 身の回りの生物、太陽と地面の様子についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- ② 身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。
- ③ 身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

授業内容

【1学期】

- ・しぜんのかんさつ ・こん虫の育ち方 ・植物の育ち方 ・ゴムや風の力
- ・音のふしぎ ・じゆうけんきゆう

【2学期】

- ・動物のすみか ・地面のようすと太陽 ・太陽の光 ・電気の通り道

【3学期】

- ・じしゃくのふしぎ ・ものの重さ ・おもちゃショー

評価の観点 ～伸ばしたい力～

知識・技能

物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質、電気の回路、身の回りの生物および太陽と地面の様子について理解しているとともに、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。(テストやノート等の記述など)

思考・判断・表現

物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質、電気の回路、身の回りの生物および太陽と地面の様子について、観察、実験などを行い、主に差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。(テストやノート等の記述、活動の様子など)

主体的に学習にとり組む態度

物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質、電気の回路、身の回りの生物および太陽と地面の様子についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。(活動の様子や言動、発表や記述など)